

令和 8 年 学 力 検 査

全 日 制 課 程 追 検 査

第 3 時 限 問 題

社 会

検 査 時 間 11 時 30 分 から 12 時 15 分 まで

「解答始め」という指示があるまで、次の注意をよく読みなさい。

注 意

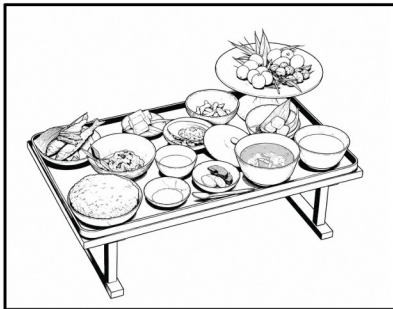
- (1) 解答用紙は、この問題用紙とは別になっています。
- (2) 「解答始め」という指示で、すぐこの表紙に受検番号を書きなさい。続いて、解答用紙に氏名と受検番号を書き、受検番号についてはマーク欄も塗りつぶしなさい。
- (3) 問題は(1)ページから(10)ページまであります。表紙の裏と(10)ページの次からは白紙になっています。受検番号を記入したあと、問題の各ページを確かめ、不備のある場合は手をあげて申し出なさい。
- (4) 答えは全て解答用紙のマーク欄を塗りつぶしなさい。
- (5) 印刷の文字が不鮮明なときは、手をあげて質問してもよろしい。
- (6) 「解答やめ」という指示で、解答することをやめ、解答用紙と問題用紙を別々にして机の上に置きなさい。

受検番号	第	番
------	---	---

社 会

Ⅰ 次のⅠからⅢの資料は、生徒が「わが国の人々の暮らし」について発表する際に用いたものの一部である。あとの(1)から(3)までの問いに答えなさい。

Ⅰ 写真



※Ⅰ写真及びⅢ絵は、名学館小牧新町校がAIにより作成した参考イラスト

Ⅱ 資料

- ・森林の苗木を切ったものは、五百文の罰金を科す。
 - ・村人でないものは、村の屋敷を借りることができない。
 - ・まきや炭は村のものをつかうこと。
- 「今堀日吉神社文書」

(一部要約し、現代語に訳してある。)

Ⅲ 絵



(1) 次の文章は、生徒がⅠの写真について作成したメモの一部である。文章中の(①)、(②)、(③)にあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものを、下のアからクまでのの中から選びなさい。

Ⅰの写真は、奈良時代の(①)の食事を再現したものです。Ⅰの写真には、主菜と副菜が映っていますが、副菜になるようなものの多くは、地方の特産物であり、(②)として納められていました。当時の税の負担は重く、(③)者もいました。

- | | | |
|---------------|-----|----------------|
| ア ①：貴族 | ②：調 | ③：土地を売って小作人となる |
| イ ①：貴族 | ②：調 | ③：土地を捨てて逃亡する |
| ウ ①：貴族 | ②：庸 | ③：土地を売って小作人となる |
| エ ①：貴族 | ②：庸 | ③：土地を捨てて逃亡する |
| オ ①：庶民(一般の人々) | ②：調 | ③：土地を売って小作人となる |
| カ ①：庶民(一般の人々) | ②：調 | ③：土地を捨てて逃亡する |
| キ ①：庶民(一般の人々) | ②：庸 | ③：土地を売って小作人となる |
| ク ①：庶民(一般の人々) | ②：庸 | ③：土地を捨てて逃亡する |

(2) 次の文章は、生徒がⅡの資料について作成したメモの一部である。文章中の(④)、(⑤)にあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものを、下のアからエまでのの中から選びなさい。

Ⅱの資料には(④)が記されています。これが定められた15世紀は、(⑤)ころです。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ア ④：幕府が裁判の基準として定めた法 | ⑤：中国の王朝と初めて勘合貿易を行った |
| イ ④：幕府が裁判の基準として定めた法 | ⑤：菱垣廻船によって商品が運ばれた |
| ウ ④：農民の自治組織である惣のおきて | ⑤：中国の王朝と初めて勘合貿易を行った |
| エ ④：農民の自治組織である惣のおきて | ⑤：菱垣廻船によって商品が運ばれた |

(3) Ⅲの絵に描かれているような、庶民の子どもが学習する場の名称として最も適当なものを、次のアからウまでのの中から選びなさい。また、この絵が描かれた19世紀に世界で起こったできごととして最も適当なものを、下のaからcまでのの中から選びなさい。

ア 寺子屋

イ 昌平坂学問所

ウ 藩校

- a イギリスでは、名誉革命が起こり、国王は、国民の自由と権利を守ることを議会に約束した。
- b フランスでは、革命が起こり、個人の権利などについて定めた人権宣言が出された。
- c アメリカでは、南北戦争中に、リンカーン(リンカン)大統領が奴隷解放宣言を出した。

2 次のⅠ、Ⅱ、Ⅲの資料はHさんたち社会科係が授業で歴史パネルクイズ大会を開催したときに使ったものである。Ⅰの資料は、パネルクイズ大会のルールであり、Ⅱの資料はパネルクイズの問題、Ⅲの資料は正解発表で使った台本の一部である。あとの(1)から(4)までの問いに答えなさい。

Ⅰ パネルクイズ大会のルール

- 1 一人5問を選んで解答する。
- 2 1問正解すると1点。
- 3 タテ、ヨコ、ナナメの5問すべての問題に正解すると5点に加え、さらに1点を与える。

Ⅱ パネルクイズの問題

	政 治	戦 乱	社 会	文 化	世 界
平安時代まで	① 東大寺の大仏が完成したときの日本の都	⑥ 白村江の戦いで日本と戦った中国の王朝	⑪ 新たに開墾した土地の私有（所有）を永久に認める法	⑩ むらさきしきぶ 紫式部が「源氏物語」を書いたときの日本の都	② おののいもこ 小野妹子が使節として送られた中国の王朝
鎌倉時代 安土桃山時代	② ほうじょうやすとき 北条泰時がつくった武家社会の裁判や政治の基準となる法	⑦ 将軍のあとつぎ問題などをめぐり守護大名らが対立して起こった乱	⑫ 米の収穫後、同じ耕地で裏作に麦を栽培する農法	⑪ かもものちようめい 鴨長明によって記された随筆	③
江戸時代	③ まつだいらさだのぶ 老中・松平定信が行った改革	⑧ 大阪で反乱を起こした陽明学者	⑬ 作業場（工場）に人を集めて分業（分担）させる生産方法	⑫ A この作品に関連のある人物	④
明治・大正	④ 天皇が国民にあたえる形で発布された憲法	⑨ シベリア出兵がきっかけで起こった国内の騒動	⑭ 富岡製糸場など政府が欧米の技術を取り入れ、つくった工場	⑬ フェノロサとともに日本の美術の復興に力を注いだ人物	⑤
昭和・平成	⑤ 平和主義を三原則（原理）の一つとして掲げている憲法	⑩ ろこうきよう 盧溝橋での武力衝突をきっかけに起こった戦争	⑮ 議会の承認なしに労働力や物資を動員できることとした法	⑭	⑥ 世界恐慌の際、イギリスやフランスが行った経済政策

Ⅲ 台本

問題③

正解は…（ P ）です。この改革は（ Q ）が、大きな成果はあげられませんでした。

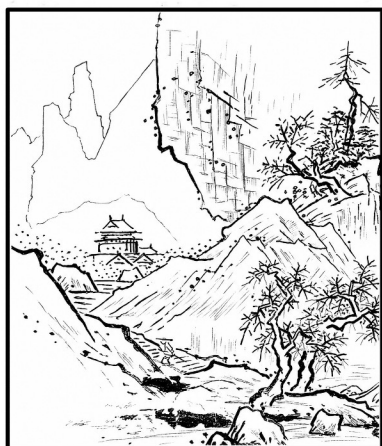
- (1) Ⅲの資料は、HさんがⅡの資料中の③の問題の正解を発表するときに使用した台本の一部である。文章中の（ P ）にあてはまることばとして最も適当なものを、次のアからウまでのの中から、（ Q ）にあてはまることばとして最も適当なものを、下のaからcまでのの中からそれぞれ選びなさい。

ア 享保の改革 イ 寛政の改革 ウ 天保の改革

- a 株仲間を解散させたり、都市に流入した人々を農村に帰らせたりしました
b 朱子学を学ぶよう奨励し、旗本や御家人の借金を帳消しにしました
c 質素倹約を命じるとともに、裁判の基準となる公事方御定書を定めました

- (2) 次のXとYの絵は日本の美術作品である。Ⅱの資料中の⑧の問題の[A]にあてはまる絵として適当なものをXまたはYから、また⑧の問題の解答として最も適当なものを下のアからエまでのの中からそれぞれ選びなさい。 ※XおよびYの絵は、名学館小牧新町校がAIにより作成した参考イラスト

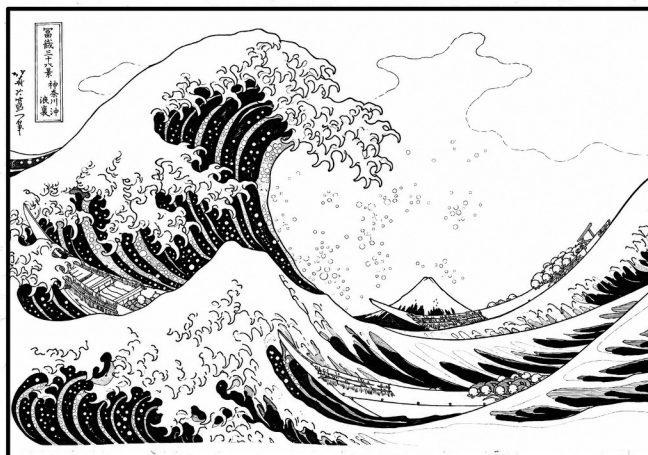
X



ア うたがわひろしげ
歌川広重

イ かつしかほくさい
葛飾北斎

Y



ウ せつしゅう
雪舟

エ ぜあみ
世阿弥

- (3) 次のアからエまでのことばをⅡの資料中の⑳、㉒、㉓、㉔のパネルに問題としてあてはめるとき、㉒と㉔のパネルにあてはまるものとして最も適当なものを、アからエまでのの中からそれぞれ選びなさい。

- ア 東学という宗教を信仰する者たちが起こした反乱
イ 「法の精神」を著し、三権分立を訴えた人物
ウ 免罪符を売り出した教皇を批判し、宗教改革を始めた人物
エ テレビアニメ「鉄腕アトム」を制作した漫画家

- (4) 次のメモは、選択した5問について全問正解したBさん、Fさん、Kさんの解答を記録したものである。Bさん、Fさん、Kさんの3人のみが全問正解であったとき、パネルクイズ大会で最高得点を獲得した人として最も適当なものを、I、Ⅱの資料を参考にして、下のアからキまでのの中から選びなさい。

Bさんの解答

隋
方丈記
官営模範工場
米騒動
大日本帝国憲法

Fさんの解答

唐
応仁の乱
おしおへいはちろう
大塩平八郎
米騒動
日中戦争

Kさんの解答

壺田永年私財法
二毛作
工場制手工業
官営模範工場
ブロック経済

ア Bさん
オ FさんとKさん

イ BさんとFさん
カ Kさん

ウ BさんとKさん
キ 3人全員

エ Fさん

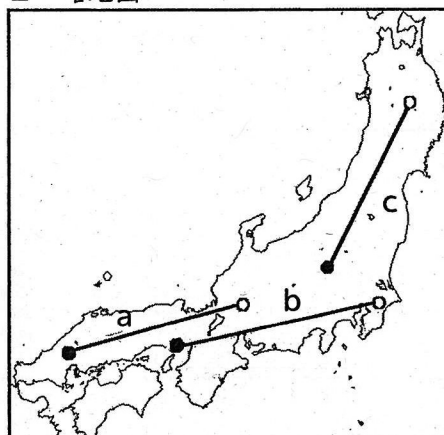
3 次のⅠからⅣまでの資料は、生徒がニュータウンについて調べ学習を行った際に用いたものの一部である。あとの(1)から(3)までの問いに答えなさい。

なお、Ⅰの略地図は、日本の代表的なニュータウンの位置を示したものである。また、Ⅲの表中のA、B、C、Dは、それぞれ愛知県、大阪府、千葉県、兵庫県 of いずれかであり、W、X、Y、Zには、それぞれ数字があてはまる。ⅣのP、Q、Rのグラフは、それぞれ大阪府と千里ニュータウンの人口の推移、世帯数の推移、65歳以上の人口の推移のいずれかを示したものであり、縦軸の数値は、1980年を100としたときの数値である。

Ⅰ 略地図



Ⅱ 略地図



Ⅲ 代表的なニュータウンのある5都府県の昼夜間人口比率等

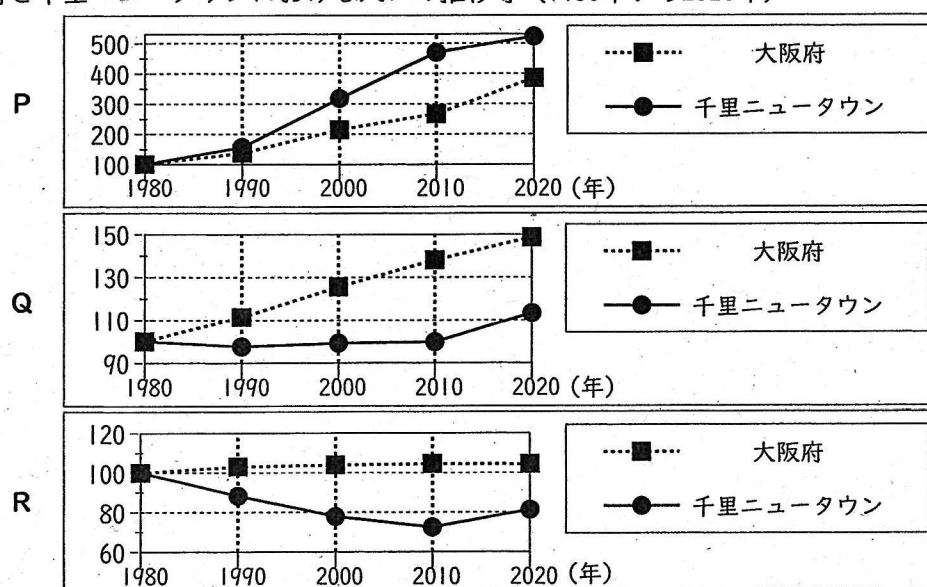
都府県名	昼夜間人口比率	キャベツの収穫量 (t)	海面養殖業産出額 (億円)	第2次産業就業 者割合 (%)	情報通信業 事業所数
東京都	119.2	6460	—	14.3	Y
A	104.4	8640	1	21.1	6858
B	101.3	272700	27	W	3841
C	95.3	24400	217	25.2	Z
D	88.3	116000	19	X	2052

(注1) 「—」はデータがないことを示している。

(注2) 昼夜間人口比率は、常住(夜間)人口100人あたりの昼間人口を示す。

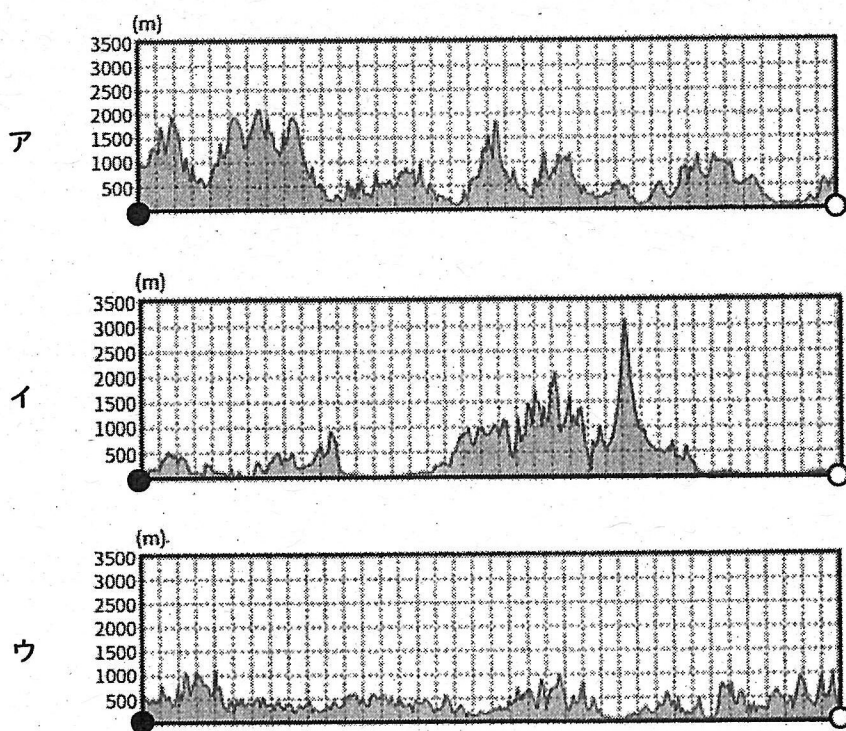
(「データでみる県勢 2025年版」をもとに作成)

Ⅳ 大阪府と千里ニュータウンにおける人口の推移等(1980年から2020年)



(統計局「国勢調査(2020年)」などをもとに作成)

- (1) 次の地形断面図は、それぞれⅡの略地図中の a、b、c のいずれかの地形断面図である。b の地形断面図として最も適当なものを、次のアからウまでのの中から選びなさい。



- (2) Ⅲの表中で、高蔵寺ニュータウンがある府県名として最も適当なものを、AからDまでのの中から選びなさい。また、W、X、Y、Zにあてはまる数字の組み合わせとして最も適当なものを、次のアからエまでのの中から選びなさい。

	ア	イ	ウ	エ
W	19.1	31.2	19.1	31.2
X	31.2	19.1	31.2	19.1
Y	29 208	29 208	1 849	1 849
Z	1 849	1 849	29 208	29 208

- (3) 次の文は、生徒がⅣのグラフから読み取ったことと、グラフから考えたことをまとめたものである。【グラフから読み取ったこと】を参考にして、65歳以上の人口の推移を示すグラフをPからRまでのの中から、【グラフから考えたこと】の根拠となるグラフの組み合わせとして最も適当なものを、下のアからウまでのの中から選びなさい。

【グラフから読み取ったこと】

- ① 千里ニュータウンは、1980年から2010年までの10年ごとにみたとき、人口が減少している。
 ② 大阪府も千里ニュータウンもともに、1980年から2010年までの10年ごとにみたとき、65歳以上の人口は増加しているが、その増加率は千里ニュータウンの方が高い。

【グラフから考えたこと】

大阪府も千里ニュータウンもともに、1980年から2010年までの10年ごとにみたとき、1世帯あたりの人数は減少している。

ア PとQ

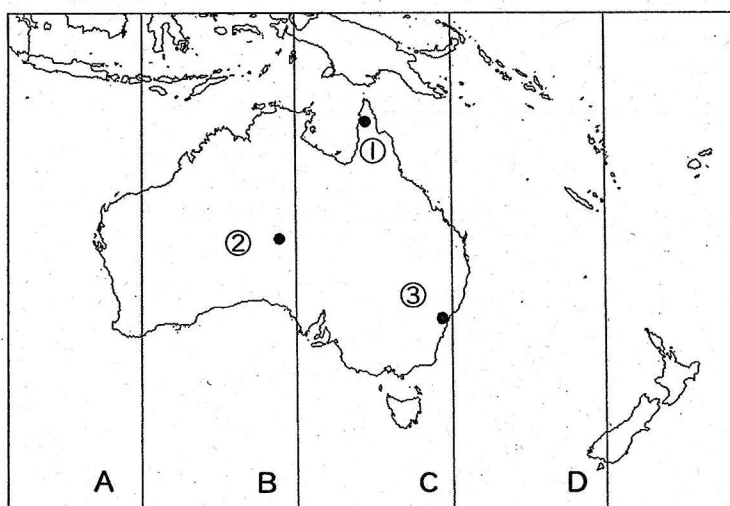
イ PとR

ウ QとR

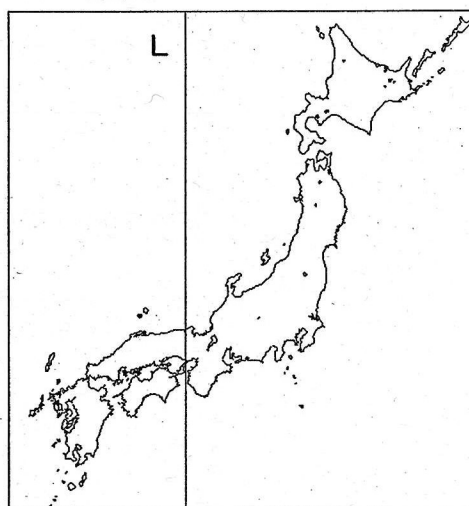
4 次のⅠからⅥまでの資料は、生徒がオセアニア州についての発表を行うために用意したものの一部である。あとの(1)から(4)までの問いに答えなさい。

なお、Ⅲのグラフ中のa、b、cはそれぞれⅠの略地図中の①、②、③の都市のいずれかのものである。また、Ⅴの資料中のx、y、zは、それぞれオーストラリア、中国、ブラジルのいずれかであり、Ⅵの資料中のア、イ、ウは、それぞれアフリカ大陸とアフリカ州、北アメリカ大陸と北アメリカ州、オーストラリア大陸とオセアニア州のいずれかである。

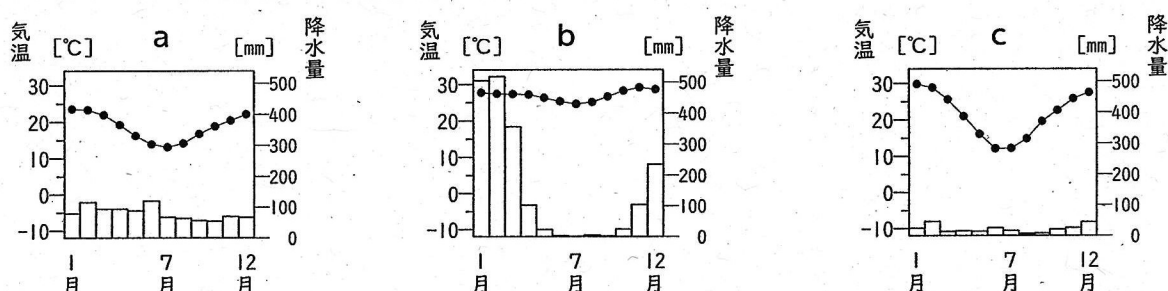
Ⅰ 略地図



Ⅱ 略地図

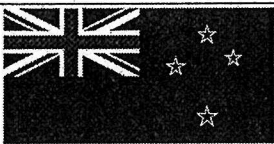


Ⅲ 3都市の月別平均気温と月別降水量



(気象庁ウェブページをもとに作成)

Ⅳ 2国の主な使用言語等

項目名	オーストラリア	ニュージーランド
主な使用言語	英語	英語
主な輸入相手国	中国、アメリカ、日本	中国、オーストラリア、アメリカ
国旗		

(「データブック オブ・ザ・ワールド 2025年版」などをもとに作成)

Ⅴ 3国の羊の頭数等

国名	羊の頭数(万頭)	鉄鉱石の生産量(万 t)	米の生産量(万 t)	観光収入(億ドル)
x	19 403	24 600	20 849	96
y	2 151	27 286	1 078	50
z	7 023	56 503	69	242

(「データブック オブ・ザ・ワールド 2025年版」をもとに作成)

VI 大陸における乾燥帯の割合等

大陸と州	大陸における乾燥帯の割合 (%)	大陸の海岸線の長さ (km)	州の人口密度 (人/km ²)	州の2100年の予測人口 (百万人)
ア	57.2	19 500	5	73
イ	46.7	30 500	50	3 814
ウ	14.4	75 500	29	709

(「データブック オブ・ザ・ワールド 2025年版」をもとに作成)

- (1) Iの略地図中の都市①、②、③とⅢのグラフ中のa、b、cの組み合わせとして最も適当なものを、次のアからカまでのの中から選びなさい。また、Ⅱの略地図中の経線Lと同じ経度を示している経線として最も適当なものを、Iの略地図中のAからDまでのの中から選びなさい。

都市	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
①	a	a	b	b	c	c
②	b	c	a	c	a	b
③	c	b	c	a	b	a

- (2) 次の文章は、オーストラリアとニュージーランドの歴史などについて生徒がまとめたものの一部である。文章中の (④) から (⑦) までにあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものを、下のアからクまでのの中から選びなさい。また、(⑧) にあてはまる項目名を、あとのXからZまでのの中から選びなさい。

オーストラリアには (④) が、ニュージーランドには (⑤) と呼ばれる先住民が生活していましたが、これらの地域は、18世紀から19世紀にかけて、ある国の植民地になりました。その後、独立を果たした2国は、現在では (⑥) を大切にする社会を目指していますが、オーストラリアでは、かつては (⑦) という政策がとられていました。また、Ⅳの資料のうち、(⑧) 以外の項目は、オーストラリアやニュージーランドを植民地として支配していた国との深い関係が表れています。

	④	⑤	⑥	⑦
ア	アボリジニ	マオリ	多文化	白豪主義
イ	アボリジニ	マオリ	多文化	一人っ子政策
ウ	アボリジニ	マオリ	モノカルチャー	白豪主義
エ	アボリジニ	マオリ	モノカルチャー	一人っ子政策
オ	マオリ	アボリジニ	多文化	白豪主義
カ	マオリ	アボリジニ	多文化	一人っ子政策
キ	マオリ	アボリジニ	モノカルチャー	白豪主義
ク	マオリ	アボリジニ	モノカルチャー	一人っ子政策

X 主な使用言語

Y 主な輸入相手国

Z 国旗

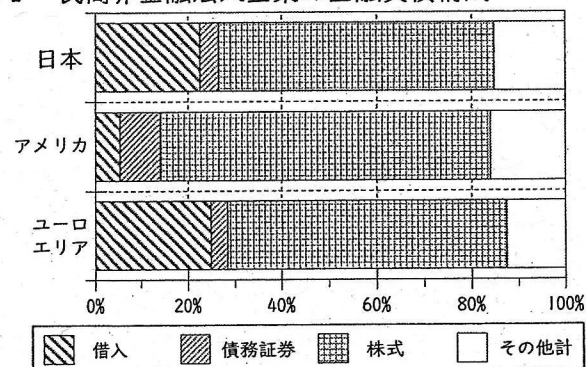
- (3) Vの資料は、生徒が、世界で第6位の面積を有するオーストラリアと、第4位の面積を有する中国、第5位の面積を有するブラジルと比較するために作成した資料である。資料中のXからZまでにあてはまる国名の組み合わせとして最も適当なものを、次のアからカまでのの中から選びなさい。

国名	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
X	オーストラリア	オーストラリア	中国	中国	ブラジル	ブラジル
Y	中国	ブラジル	オーストラリア	ブラジル	オーストラリア	中国
Z	ブラジル	中国	ブラジル	オーストラリア	中国	オーストラリア

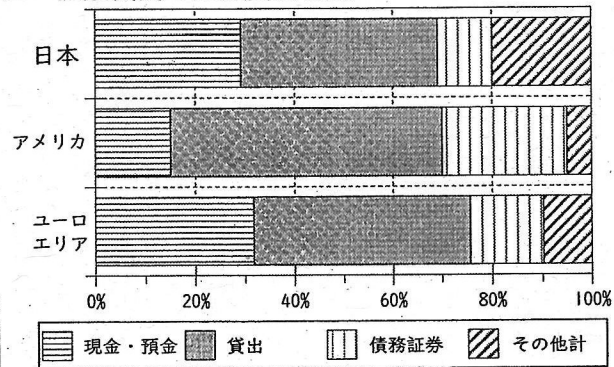
- (4) VIの資料中のアからウまでのうち、アフリカ大陸とアフリカ州を示したものとして最も適当なものを選びなさい。

5 次のⅠからⅣまでの資料は、生徒が金融についてのレポートを作成するために用意したものの一部である。あとの(1)から(4)までの問いに答えなさい。

Ⅰ 民間非金融法人企業の金融負債構成



Ⅱ 金融機関の金融資産構成



(注1) 民間非金融法人企業は、金融機関以外の民間企業である。また、ここでいう金融機関は、預貯金を取り扱う金融機関である。

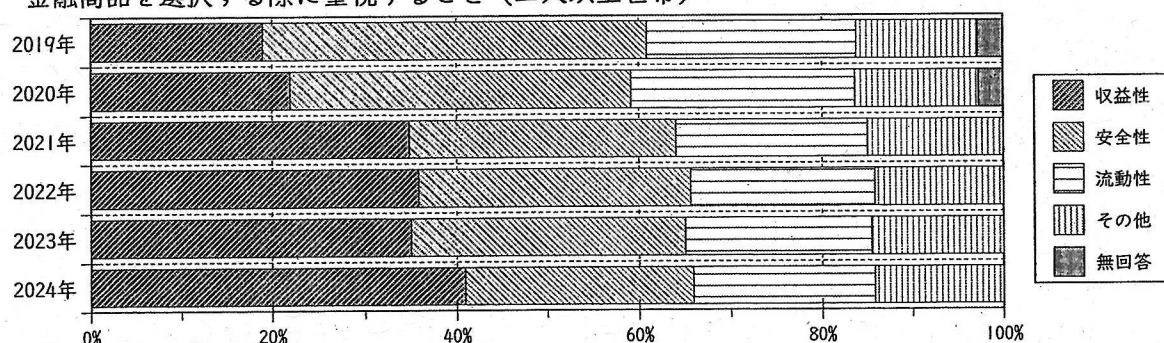
(注2) ここでいう金融負債構成は、資金調達的手段を示したものである。

(注3) ユーロエリアは、共通通貨ユーロを導入している国々のことである。

(注4) 債務証券は、お金を借りた証明書である。

(日本銀行調査統計局「資金循環の日米欧比較(2024年)」をもとに作成)

Ⅲ 金融商品を選択する際に重視すること(二人以上世帯)



(注5) ここでいう金融商品は、債券、株式等である。

(金融経済教育推進機構「家計の金融行動に関する世論調査(2024年)」(二人以上世帯調査)をもとに作成)

Ⅳ 資産運用を始めたきっかけ

(%)

	余裕資金が生まれたこと	老後の生活資金に関して不安を持ったこと	金融機関から勧められたこと	家族や知人から話を聞いたこと	NISA(つみたてNISA)が始まったこと	金融機関等の広告を見たこと
60代以上	42.8	34.0	27.3	18.6	12.5	6.5
50代	33.1	33.8	22.6	21.7	13.3	8.8
40代	30.2	34.5	17.2	27.4	18.4	8.4
30代	29.0	34.0	12.4	29.4	27.7	7.6
20代	24.0	30.6	14.4	31.7	31.7	11.2
全体	34.9	33.8	21.1	23.6	17.5	7.8

(注6) 資産は、土地、家屋、金銭等の財産のことである。

(注7) NISAは、少額投資を行う人のための非課税制度のことである。

(注8) 複数の項目が選択できる形式での調査のため、合計しても100%にならない。

(金融庁「リスク性金融商品販売に係る顧客意識調査結果(令和3年)」をもとに作成)

- (1) I、IIの資料から読み取ることができる内容をまとめた文として最も適当なものを、次のアからエまでのの中から選びなさい。

ア Iの資料から、日本、アメリカ、ユーロエリアの民間非金融法人企業の金融負債構成を比べると、株式の割合が最も高いのは日本であることがわかる。

イ Iの資料から、日本、アメリカ、ユーロエリアのいずれにおいても、民間非金融法人企業の金融負債構成は、直接金融より間接金融の割合が高いことがわかる。

ウ IIの資料から、日本、アメリカ、ユーロエリアの金融機関の金融資産構成を比べると、貸出の割合が最も高いのはアメリカであることがわかる。

エ IIの資料から、日本、アメリカ、ユーロエリアのいずれにおいても、金融機関の金融資産構成は、貸出より現金・預金の割合が高いことがわかる。

- (2) 次の文章は、生徒がIIIの資料をもとに発表した際のメモの一部である。文章中の(①)、(②)にあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものを、下のアからエまでのの中から選びなさい。

2019年以降、金融商品を選択する際に(①)を重視している人の割合は増加傾向にあります。例えば、株式を購入すると、株主総会に出席したり、(②)配当を受け取ったりすることができます。

- | | |
|---------|--------------------|
| ア ①：収益性 | ②：株式を売却して得られる利益である |
| イ ①：収益性 | ②：企業の利潤の一部が分配される |
| ウ ①：流動性 | ②：株式を売却して得られる利益である |
| エ ①：流動性 | ②：企業の利潤の一部が分配される |

- (3) IVの資料から読み取ることができる内容をまとめた文として最も適当なものを、次のアからエまでのの中から選びなさい。

ア 資産運用を始めたきっかけとして、「余裕資金が生まれたこと」と回答している人の割合と、「老後の生活資金に関して不安を持ったこと」と回答している人の割合は、いずれも60代以上が最も高い。

イ 資産運用を始めたきっかけとして、「NISA(つみたてNISA)が始まったこと」と回答している人の割合と、「金融機関等の広告を見たこと」と回答している人の割合は、いずれも50代が最も高い。

ウ 資産運用を始めたきっかけとして、「金融機関から勧められたこと」と回答している人の割合は、30代が最も低い、「家族や知人から話を聞いたこと」と回答している人の割合は、30代が最も高い。

エ 資産運用を始めたきっかけとして、「余裕資金が生まれたこと」と回答している人の割合は、20代が最も低い、「NISA(つみたてNISA)が始まったこと」と回答している人の割合は、20代が最も高い。

- (4) 次の文は、生徒が企業の活動について調べた際のメモの一部である。文中の(③)にあてはまることばとして最も適当なものを、下のアからエまでのの中から選びなさい。

企業が利潤を求めるだけでなく、消費者や従業員に対する責任を担ったり、教育や環境保全などに貢献したりすることを(③)といいます。

- ア 企業の社会的責任 イ 公共サービス ウ 環境アセスメント エ 消費者主権

- 6 次の文章は、生徒が日本の国と地方の政治について発表する際にまとめたメモの一部である。あとの(1)から(3)までの問いに答えなさい。

国と地方の政治は、どちらも国民（住民）が、選挙で代表を選ぶ点で共通しています。国の政治では、内閣が国会の信任にもとづいてつくり、国会に対して責任をもつ「(①)」が採用されており、内閣総理大臣は国会の議決で指名されます。衆議院は、内閣を信任できないとき、内閣不信任の決議を行うことができます。地方の政治では、住民の(②)で首長が選ばれ、地方議会が首長に対して不信任決議を行うことで行政を監視します。また、住民が条例の制定や議会の解散などができる(③)権が認められています。

- (1) 文章中の(①)、(②)、(③)にあてはまることばの組み合わせとして最も適切なものを、次のアからクまでのの中から選びなさい。

ア	①：二院制	②：直接選挙	③：直接請求
イ	①：二院制	②：直接選挙	③：間接請求
ウ	①：二院制	②：間接選挙	③：直接請求
エ	①：二院制	②：間接選挙	③：間接請求
オ	①：議院内閣制	②：直接選挙	③：直接請求
カ	①：議院内閣制	②：直接選挙	③：間接請求
キ	①：議院内閣制	②：間接選挙	③：直接請求
ク	①：議院内閣制	②：間接選挙	③：間接請求

- (2) 次の文章は、生徒が内閣について説明した際のメモの一部である。文章中の(④)、(⑤)、(⑥)にあてはまることばの組み合わせとして最も適切なものを、下のアからクまでのの中から選びなさい。

内閣は、国会で議決された(④)や予算にもとづいて、国の仕事をすすめていく機関です。また、内閣は内閣総理大臣と国務大臣で組織されており、国務大臣の(⑤)が国会議員である必要があります。内閣の仕事としては、(⑥)などがあります。

ア	④：法律	⑤：3分の2以上	⑥：条約を締結すること
イ	④：法律	⑤：3分の2以上	⑥：憲法改正の発議をすること
ウ	④：法律	⑤：過半数	⑥：条約を締結すること
エ	④：法律	⑤：過半数	⑥：憲法改正の発議をすること
オ	④：条例	⑤：3分の2以上	⑥：条約を締結すること
カ	④：条例	⑤：3分の2以上	⑥：憲法改正の発議をすること
キ	④：条例	⑤：過半数	⑥：条約を締結すること
ク	④：条例	⑤：過半数	⑥：憲法改正の発議をすること

- (3) 国会について述べた文として最も適切なものを、次のアからエまでのの中から選びなさい。

- ア 常会（通常国会）は、衆議院の総選挙の後に必ず招集され、条約の承認などを行う。
 イ 特別会（特別国会）は、毎年1月に招集され、予算の審議などを行う。
 ウ 法律案の議決では衆議院の優越が認められているが、予算の議決では認められていない。
 エ 参議院議員の任期は6年で、3年ごとに半数の議員が改選される。

（問題はこれで終わります。）

第3時限 社会正答

問題番号		配点		正 答	配点上の注意事項
大問	小 問	大問	小問		
1	(1)	3 点	1	イ	二つともできて1点。
	(2)		1	ウ	
	(3)		1	名称：ア できごと：c	
2	(1)	4 点	1	P：イ Q：b	二つともできて1点。
	(2)		1	絵：Y ⑬：イ	二つともできて1点。
	(3)		1	㉔：ウ ㉕：ア	二つともできて1点。
	(4)		1	エ	
3	(1)	4 点	1	イ	二つともできて1点。
	(2)		1	府県：B 数字：イ	
	(3)		2	グラフ：P 根拠：ウ	二つともできて2点。
4	(1)	4 点	1	グラフ：エ 経線：B	二つともできて1点。
	(2)		1	ことば：ア 項目：Y	二つともできて1点。
	(3)		1	エ	
	(4)		1	イ	
5	(1)	4 点	1	ウ	
	(2)		1	イ	
	(3)		1	エ	
	(4)		1	ア	
6	(1)	3 点	1	オ	
	(2)		1	ウ	
	(3)		1	エ	
合 計		22点			

社 会

【解答上の注意】

- 1 HB以上の濃さの黒鉛筆(シャープペンシルも可)を使用すること。
- 2 マーク欄は、下の例を参考にして塗りつぶすこと。
- 3 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
- 4 解答用紙は、汚したり、折り曲げたりしないこと。

良い例

悪い例					

1	(1)	ア イ ウ エ オ カ キ ク
	(2)	ア イ ウ エ
	(3)	名称 ア イ ウ
		できごと a b c

3	(1)	ア イ ウ
	(2)	府県 A B C D
		数字 ア イ ウ エ
	(3)	グラフ P Q R
		根拠 ア イ ウ

5	(1)	ア イ ウ エ
	(2)	ア イ ウ エ
	(3)	ア イ ウ エ
	(4)	ア イ ウ エ

2	(1)	P	ア イ ウ
		Q	a b c
	(2)	絵	X Y
		18	ア イ ウ エ
	(3)	22	ア イ ウ エ
		24	ア イ ウ エ
	(4)		ア イ ウ エ オ カ キ ク

4	(1)	グラフ	ア イ ウ エ オ カ
		経線	A B C D
	(2)	ことば	ア イ ウ エ オ カ キ ク
		項目	X Y Z
	(3)		ア イ ウ エ オ カ
	(4)		ア イ ウ

6	(1)	ア イ ウ エ オ カ キ ク
	(2)	ア イ ウ エ オ カ キ ク
	(3)	ア イ ウ エ

氏 名	
-----	--

受 検 番 号				
0	0	0	0	0
1	1	1	1	1
2	2	2	2	2
3	3	3	3	3
4	4	4	4	4
5	5	5	5	5
6	6	6	6	6
7	7	7	7	7
8	8	8	8	8
9	9	9	9	9